

お客様各位

イボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社

日本の細分化159業種ベータ&DEレシオのご案内

日頃よりイボットソン資本コスト関連レポートをご利用くださり心より御礼申し上げます。

さてこの度、日本の細分化業種ベータ&DEレポート「Japanese Individual Sub-Industry Beta & DE Ratio」の業種に「書籍・ソフトウェア商社」が加わり159業種になりましたので、ご案内申し上げます。

従来から発行しております東証33業種別の「Japanese Individual Industry Beta & DE Ratio」も引き続きご提供いたしますが、業種細分化により、東証33業種の「電気機器」は、「情報通信機器」、「半導体製造装置」、「電子部品」等に細分化され、「小売業」は、「百貨店」、「スーパー」、「コンビニエンスストア」等に細分化されるため、より実態に即した事業評価が可能になると思われま

【業種細分化ベータの具体例】

1999年から2023年までの期間で計測したレバード・ベータの具体例をいくつか挙げますと、東証33業種の「化学」には景気敏感セクターの石化製品メーカーから家庭消費財メーカーまで様々なサブセクターがあり、「化学」のベータは0.90ですが、業種細分化した景気敏感セクターの「石油化学」のベータは1.17と「化学」の0.90を超えていますが、ディフェンシブセクターの「化粧品・トイレタリー」のベータは0.48と「化学」のベータの半分程度と計測されています。

また、東証33業種の「サービス業」にも様々なサブセクターがあり、「サービス業」のベータは1.01ですが、業種細分化した景気敏感セクターの「広告」のベータは1.22と「サービス業」の1.00を超えていますが、景気動向に収益が左右されにくい「学習塾・予備校」のベータは0.65と「サービス業」のベータに比べ相対的に低く計測されています。

このように東証33業種ベータで捉えきれない景気感応度や株価変動リスクなどの特徴を、業種を細分化することによって把握できる可能性が広がるのが、業種細分化ベータのメリットであり、より適正な企業評価・事業評価をする上で利用価値のあるものと考えられます。

【業種細分化ベータのご留意事項】

細分化業種の中には、市場との相関関係が低い場合があります。この場合、業種ベータが過小に推計されるため、株主資本コストが過小推計され、企業価値が過大評価される可能性が生じますので、細分化業種ベータと東証33業種ベータのどちらを使用するのがより適切か両者を比較検討の上、ご判断されることをお勧めいたします。

なお、詳細につきましては、日経MM社の下記サイトのレポートサンプルP11-12をご参照ください。

https://www.nikkeimm.co.jp/files/user/pdf/ibbotson/ibbotson_Japanese%20Individual%20Sub-industry%20Beta%20DE%20Ratio%202024%20sample.pdf#page=11

【レポートのご購入方法】

当該レポートは日経メディアマーケティング社の下記サイトよりお申し込みいただけます。

<http://www.nikkeimm.co.jp/ibbotsondata/>

【159業種区分一覧】

159業種区分の業種名、銘柄数は以下のとおりです。

各業種の構成銘柄数（2023年12月末時点）

No.	業種名	銘柄数
1	水産・農林業	10
2	紙業	6
3	砂糖	6
4	製粉	5
5	製油	5
6	酒類・飲料	16
7	パン・菓子	17
8	調味料	15
9	乳製品	3
10	食肉加工品	9
11	加工・冷凍食品	8
12	弁当・惣菜	5
13	その他食料品	32
14	合繊・紡績・おん系	14
15	衣料	22
16	その他繊維製品	14
17	製紙	13
18	紙製品	13
19	石油化学	10
20	プラスチック	61
21	農薬・殺虫剤	13
22	塗料・インキ	20
23	油脂・界面活性剤	9
24	化粧品・トイレット	5
25	探鉱・着剤・有機薬品	10
26	感光材・写真薬	3
27	ソーダ・塩素・無機薬品	25
28	工業用ガス	4
29	肥料	2
30	その他化学品	19
31	医薬用	39
32	大衆薬	4
33	石油・石炭製品	8
34	ゴム製品	18
35	ガラス	11
36	セメント	18
37	陶器・耐火物	17
38	その他ガラス・土石製品	11
39	鉄鋼・鋼材	16
40	ステンレス	5
41	鋳鋼	9
42	その他鉄鋼製品	10
43	精錬	15
44	電線・ケーブル	10
45	その他非鉄金属製品	6
46	鑛産・鉄骨・鉄塔	8
47	金属製建材	21
48	暖房・温水・空調機器	8
49	その他金属製品	41
50	電機・ボイラ・原動機	8
51	農業機械	5
52	建設機械	16
53	工作機械	27

No.	業種名	銘柄数
54	プラスチック加工機械	7
55	ポンプ・タンク	13
56	プラント	16
57	金属加工機械	3
58	荷役運搬機械	7
59	農業機械	11
60	冷凍・空調機器	7
61	その他機械	48
62	その他機械部品	43
63	発電・モーター	14
64	情報通信機器	22
65	OA機器	23
66	民生エレクトロニクス・AV	9
67	制御・計測・医療機器	44
68	半導体製造装置	21
69	電子部品	87
70	その他電気機器	24
71	自動車	10
72	自動車部品	78
73	造船・船舶部品	5
74	特設車・その他輸送用機器	8
75	カメラ・レンズ・その他光学機器	9
76	計測器・分析器・試験機	19
77	その他精密機器	15
78	印刷	26
79	建材・住設機器	12
80	家具・インテリア	10
81	スポーツ用品・娯楽・玩具	10
82	事務用品	9
83	その他製品	29
84	総合建設	50
85	土木・運送・橋梁工事	21
86	電気通信工事	24
87	空調給排水工事	12
88	プラント工事	12
89	住宅	14
90	その他建設業	18
91	総合商社	8
92	食品商社	43
93	繊維商社	16
94	紙・パルプ商社	5
95	化学商社	11
96	医薬品・トイレット	15
97	燃料商社	14
98	金属商社	14
99	機械商社	35
100	電気機器・部品商社	72
101	建材・住設機器商社	25
102	自動車部品・用品商社	8
103	スポーツ用品・娯楽・玩具商社	6
104	書籍・ソフトウェア商社	1
105	その他商社	24
106	百貨店	10

No.	業種名	銘柄数
107	スーパー	36
108	食料品店	7
109	コンビニエンスストア	5
110	衣料店	30
111	自動車販売店	9
112	家電量販店	10
113	ホームセンター	22
114	ドラッグストア	20
115	飲食店	90
116	書籍・ソフトウェア	9
117	通販・無店舗販売	24
118	その他小売業	53
119	電力	12
120	都市ガス	9
121	鉄道	24
122	バス・タクシー	4
123	トラック輸送	32
124	海運業	13
125	空運業	3
126	倉庫業	11
127	港湾運送	12
128	その他運輸業	12
129	通信サービス	21
130	情報サービス	200
131	パッケージソフト	32
132	出版	20
133	AVコンテンツ	40
134	ゲーム	14
135	放送	11
136	リース	6
137	信販	10
138	消費者金融	3
139	消費性金融	3
140	ベンチャー・企業投資	9
141	商品先物・投資顧問	7
142	その他金融関連サービス	9
143	総合・分譲不動産	63
144	賃貸不動産	25
145	不動産仲介・管理・コンサルティング	43
146	土木建築サービス	26
147	不動産・設備・機械サービス	24
148	ホテル	14
149	温泉施設	27
150	広告	63
151	物品賃貸	22
152	学習塾・予備校	20
153	人材派遣・業務アウトソーシング	57
154	その他生活関連サービス	66
155	その他事業者向けサービス	65
156	大手銀行	6
157	地方銀行	73
158	証券	23
159	保険	7

Copyright © 2024 Ibbotson Associates Japan, Inc.

上表の通り、細分化業種の構成銘柄数は、東証33業種と比較すると相当程度少ないため、将来的に構成銘柄数の変化等により、ベータ値、DEレシオの計測結果に変化が生じる可能性があることにご留意ください。

(お問い合わせ先)

日経メディアマーケティング株式会社 イボットソン資本コスト関連データ担当
 e-mail: ibbotsondata@nikkeimm.co.jp